

岐阜県の公立高校入試 詳細

大きく分けて、一般選抜と、特色化選抜の2種類の入試があります。

特色化選抜（2月中ごろ）

各高等学校が、それぞれの学校の学科・コース（部）の特性を示した
「求める生徒像」に基づき実施する入学者選抜のこと。

各学校が、**面接、小論文、実技検査、自己表現、特色化選抜学力検査**のうちから、検査方法
を決める。

平成19年度入試から特色化選抜学力検査は、各学校ごとに作成していた特色化選抜学力検査（旧称：学校
独自問題）を全県統一とする。

一般選抜（3月1週目）

内申点

絶対評価の**5**段階で評価する。

評定得点は、中1～3の**3年間**の通知表の

9教科を合計した $9 \times 5 \times 3$ の**135点**満点とする。

学力検査

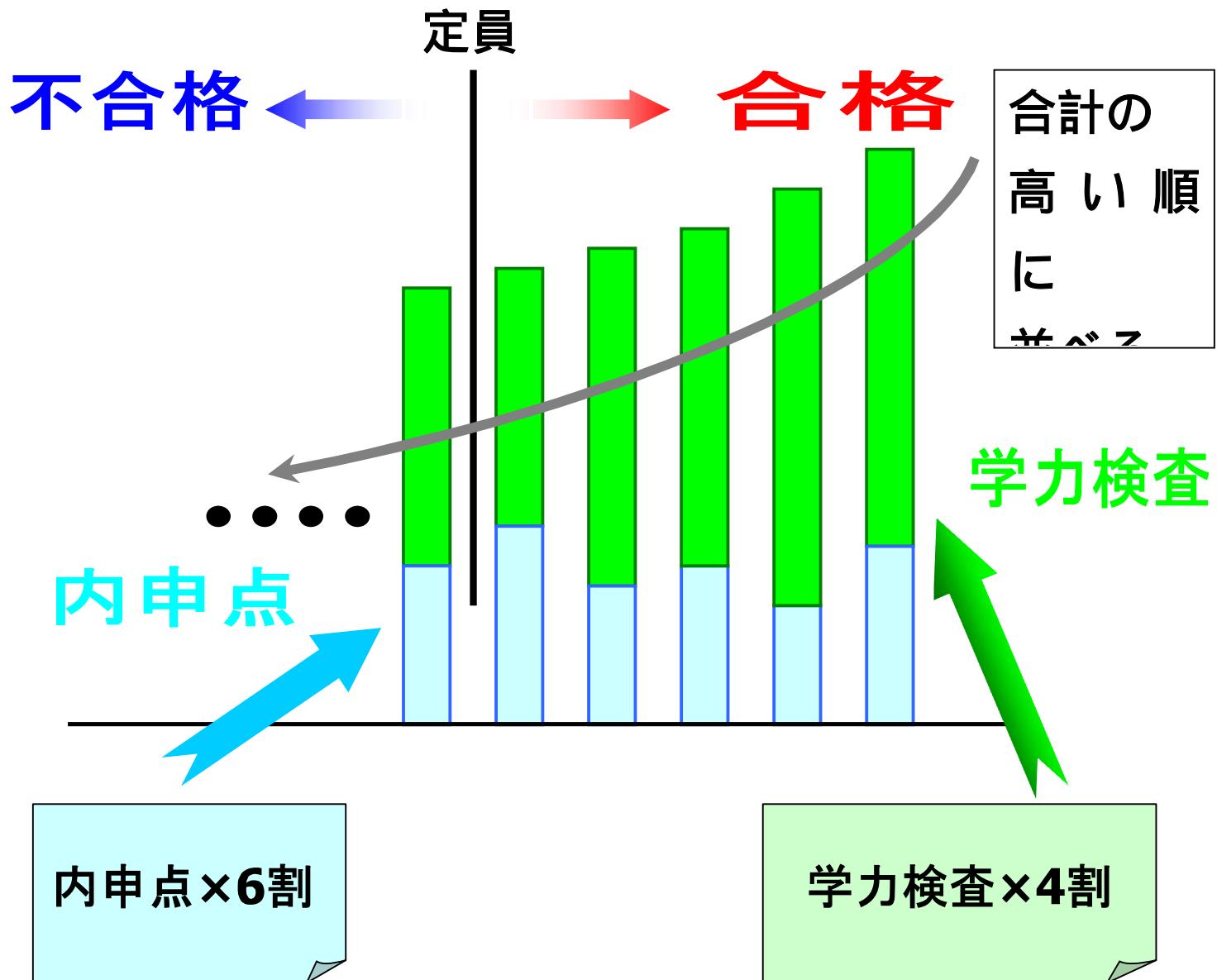
学力検査は**5教科**で行い、試験時間は45分、配点は各教科**100点**満点とする。

国語は「課題作文」、英語は「聞き取り」があります。

選抜方法

内申点：学力検査の割合は3:7~7:3の割合内で自由決定
あとは、加算方式で高い順に採用

例えば、内申点：学力検査 = 6:4の場合・・・



メリット

内申点のほうが割合が低いので、学力検査で挽回可能！！

デメリット

当日勝負となるので、安心はできない
割合が不明
1年生から成績が反映されてしまう